

～実は面白い！身近な業務に直結する財務～ 決算書の読み方講座(6月)

研修のねらい

経営活動の成果を表した決算書を的確に読み解くことは、財務面から企業経営・業務を行っていく上で重要な第一歩です。

本研修では、決算書の仕組みや用語の意味、数字の流れなどを理解した上で、決算書から経営体質や今後の課題などを読み取るポイントについて、モデル決算書を変えて具体的に学びます。

研修のポイント

- 決算書の構造と記載内容の意味を学びます。
- 決算書を通じて経営状況を把握できるようになります。
- 決算書を分析して今後の事業展開に関する意思決定の手がかりを学びます。

研修期間

2022年

6/14^火～6/16^水

(3日間、21時間)

対象者

管理者・新任管理者層

- ・財務初級レベル
- ・財務・経理部門以外の管理者の方

定員 30名

受講料 32,000円(税込)

会場

中小企業大学校 関西校

持ち物

電卓をご持参ください。

月日	時間	科目	内容
6/14 火	9:15～ 9:30	事務連絡	
	9:30～ 12:00	決算書を読む前に	身近で比較が容易な企業の決算書を題材に、クイズやディスカッションを交え、イラストを使いながら細かい数字にとらわれず視覚的に理解を深め、決算書から企業活動が読み取れる面白さを味わいます。 ・決算書とは ・決算書から読み取れる企業の戦略や背景の違い ・財務会計分野の全体像と各分野の概要
	13:00～ 17:30	決算書と財務の基礎	決算書を読む上で必ず理解しておきたい事項について学びます。 ・決算書の必要性 ・決算書ができるまでの流れと用語の意味 ・利益と資金繰りの違い ・中小企業と大企業の決算書の違い
6/15 水	9:30～ 12:00	決算書を読む	具体的なモデル決算書を題材に、企業活動の背景を理解しながら、決算書を読んでいきます。 ・損益計算書を読む ・貸借対照表を読む ・キャッシュ・フロー計算書を読む
	13:00～ 17:30		
6/16 木	9:30～ 12:00	決算書から読む 企業活動のヒント (演習)	具体的なモデル決算書を題材に、実際の企業活動との連動をイメージしながら、業種や戦略による財務体質の違いや今後の課題、事業展開に関する意思決定の手がかりについて、ディスカッションを交え楽しく学びます。 ・企業体質と採算の考え方 ・収益力の検証と改善のヒント ・資金繰りの検証と改善のヒント
	13:00～ 17:30		
	17:30～ 17:45	修了証書交付	

※事務連絡等を含んだ時間：21時間30分

講師紹介(敬称略)



株式会社パール 代表取締役
安田 勝也(やすだ かつや)

1971年大阪府生まれ。大阪市立大学大学院理学研究科(数学専攻)を修了後、システム開発会社にて財務会計を中心とした業務支援システム等の開発・導入支援を担当。2005年に安田コンサルティングを設立。コンサルティング、セミナー・講演会、システム開発、公的支援等に従事。主に、建設業における経営戦略・財務管理(決算書の読み方、資金繰り計画の立て方等)をはじめ、営業・原価管理・コストダウン・人材育成・組織活性化・経営評価アップ・IT等幅広い支援を行っている。研修やセミナー講演においては、複雑な話もわかりやすい例えを用いて相手の理解を深める指導が好評。

<保有資格>・中小企業診断士、行政書士、システムアナリスト、建設業経理事務士1級、<公職>・和歌山大学システム工学部非常勤講師



ふりがな
企業・団体名

ふりがな
代表者名(役職)

〒
住 所

代表 TEL () -
FAX () -

連絡担当 部課名 氏名
TEL () -
FAX () -
E-mail:
住所:〒
※担当者の在籍地が上記住所以外の場合はご記入ください

■貴社の概要について(必ずご記入ください)

(1)業種(該当する番号に○をおつけください)
D 建設業(06 総合工事 07 識別工事 08 設備工事)
E 製造業
09 食料品 10 飲料・飼料 11 繊維工業 12 木材・木製品
13 家具・建具 14 パルプ・紙 15 出版・印刷 16 化学
17 石油製品・石炭製品 18 プラスチック製品 19 ゴム製品 20 革製品
21 窯業・土石製品 22 鉄鋼 23 非鉄金属 24 金属製品
25 汎用機械器具 29 電機機械器具 31 輸送機械器具 32 その他

G 情報通信業
H 運輸業
I-1 卸売業 I-2 小売業
a 繊維品 b 化学製品 c 機械器具 d 建築材料等 e 衣服 f 食料
g 医薬品 h 家具 i 什器等 j その他()
N サービス業 U その他()

(2)資本金 万円 (3)従業員数 人 (4)創業年月 年 月

(5)主要取扱品目:

■受講者について【申込コースおよび受講希望者情報】研修テーマ:(2212) 決算書の読み方講座(6月)

コース No.	(ふりがな) 受講者名	部署・役職 (役職を記載の上、該当区分に○)		年齢	性別	宿泊申込 (該当番号に○印)
		部署	役職			
No.12				歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		1. 代表者 2. 役員 3. 管理者 4. 管理者候補等				
	緊急連絡先(携帯)	- - ※緊急事態(研修中止等)の際、連絡するためにお聞しています				
No.12				歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		1. 代表者 2. 役員 3. 管理者 4. 管理者候補等				
	緊急連絡先(携帯)	- - ※緊急事態(研修中止等)の際、連絡するためにお聞しています				
No.12				歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		1. 代表者 2. 役員 3. 管理者 4. 管理者候補等				
	緊急連絡先(携帯)	- - ※緊急事態(研修中止等)の際、連絡するためにお聞しています				

<反社会的勢力でないことの確認について> 当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確認します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

今回の研修を知ったきっかけについて、該当するものに○をご記入ください。
1. 研修ガイド 2. チラシ 3. ホームページ 4. ウェブ広告・SNS 5. メルマガ 6. 他社の紹介・口コミ 7. 自治体・商工団体 8. 金融機関 9. 新聞・雑誌・ラジオ・街頭広告 10. 大学校・中小機構職員の訪問・電話 11. セミナー・イベント 12. その他()



- JR 播但線福崎駅(姫路駅から約30分)下車、タクシー5分
- 自動車 ①中国自動車道福崎ICより播但連絡道路へ入る。②播但連絡道路福崎北ランプより一般道へお入る。福崎ICから関西校まで車で15分

■お申込み方法

- こちらの申込書をファックスでお申込みいただくか、関西校HPのオンラインでお申込みください。
- 受講申込後、開校日の約1か月前から「受講料振込依頼書」を郵送いたしますので、所定の期日までに受講料をお振込みください。
- 応募多数の場合はキャンセル待ちをいただくか、もしくは受講をお断りすることがございますので、お早目のお申込みをおすすめします。
- 多くの研修には、自社の課題を分析する科目(演習)があり、受講者はその課題を持参いただくことが受講要件となりますが、ご対応いただけない場合などには、受講をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

■受講申込みにおける個人情報の保護について

中小企業大学校関西校では「個人情報保護法」に基づき、個人情報の適切な管理に努めてまいります。皆様から頂戴しました受講申込書に記載されている内容をもとに、今後お客様に有益と思われる研修など当機構内で実施する事業のご案内を郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただくことがあります。また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてご質問がありましたら関西校までお寄せいただくようお願いいたします。

中小企業大学校 関西校

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929

TEL : 0790-22-5931 FAX : 0790-22-5942

URL : https://www.smrj.go.jp/institute/kansai/ E-mail : kenshu-kansai@smrj.go.jp

大学校使用欄

--	--	--	--